

令和5年 7月 4日

川崎市議会議長 青木功雄様

中原区

川崎硬式野球協議会

会長

ほか 6,023名

川崎市立高等学校の硬式野球場確保に関する請願

請願の要旨

現在、軟式球場として使用している上平間球場を、硬式野球場として整備してください。

請願の理由

私たちは、市内の中学生硬式野球クラブチームに所属する多くの中学生が、地元川崎の市立高校に進学し、硬式野球を続けることができる環境を整えてあげたいと考えています。現状の市立高校野球部の練習場所は、以下のとおりです。

- 1 他の部活動と併用して学校の校庭の限られたスペースを使用。
- 2 平日のみ多摩川丸子橋硬式野球場にて全体練習を実施。

以上のように平日は十分とは言えないまでも練習を実施していますが、多摩川丸子橋硬式野球場は4校で分け合っており、十分な練習場所と練習時間を確保できていない状況であると考えております。

さらに大きな課題として、土曜日、日曜日、祝日のほとんどは市外の他校等に遠征をする状況で、遠征費に係る保護者の負担は私立高校の硬式野球部並みです。加えて遠征時の事故等のリスクもあり、選手や指導者たちの時間的な口

スも多く、そのために練習時間等も少なくなってしまうのが現状です。特に夏の神奈川県の子選シーズンに入ると県内の高校同士では練習試合が組めないため、毎週土日は県外に繰り出すしかなく、指導者、選手、保護者に大きな負担となっております。

こうした状況を鑑み、地元川崎の子どもたちが、特に市立高校に通う硬式野球部の生徒たちが安心して硬式野球に打ち込める環境を市内に整備する必要があると考えます。しかし、市内に新たな硬式野球場を新設することが大変困難な状況であることは、十分に承知しております。したがって、私たちは、現状硬式野球場と同等の広さを持つ上平間球場を、多くの市立高校野球部生徒が伸び伸びと安心して野球ができる硬式専用野球場として整備していただきたくお願いするものであります。

また、整備の際には、私たち川崎硬式野球協議会がこれまで12年培ってきた安全対策と整備等の球場運営に関するノウハウを本市と共有してより良い球場作りに貢献したいと存じます。是非、白球を追い続ける地元川崎の高校球児たちの願いをかなえていただきますよう、よろしくお願いたします。

紹介議員

原	典	之
宗	田	裕
堀	添	健
浜	田	昌
三	宅	隆